

令和6年9月5日

各位

中野市体育協会 会長 高橋 一幸

中野剣道連盟 会長 横田 善史

第51回中野市剣道大会の開催について

晩夏の候、各位におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記大会について、下記の通り開催いたしますので、多数のご参加をいただきますよう、ご案内いたします。

記

- 開催日時 令和6年10月6日(日)
午前9時開会予定 (午前8時15分受付)
- 会場 中野市B&G海洋センター体育館(中野市大字穴田3697-2)
- 種目 団体戦
午前:●小学生の部●中学生女子の部●中学生男子の部
午後:●高校・一般女子の部●高校・一般男子の部
- チーム編成 ●小学生の部●中学生男子の部●高校・一般男子の部 =5人制 3名以上で出場可
●中学生女子の部●高校・一般女子の部 =3人制 2名以上で出場可
- 参加料 ●小学生の部 ●中学生男子の部 ●高校・一般男子の部 =1チーム 3,000円
●中学生女子の部 ●高校・一般女子の部 =1チーム 2,000円
- 試合方法 原則としてトーナメント方式で行う。参加チーム数に応じて予選リーグを行う。
- 組合せ抽選 主催者側で抽選を行う。
- 試合規則等 「公益財団法人全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則」、「剣道試合・審判・運営要領の手引き」(令和6年9月1日改訂第4版)および本大会の申合せ事項に則る。
※これまでの「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」の恒久化を図るため9/1より「剣道試合・審判・運営要領の手引き」が改訂されました。審判員のみなさまにおかれましては同手引きを熟読の上、審判をお願いいたします。
『剣道試合・審判規則・運営要領の手引き』(全剣連 HP)
『新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法の今後の取扱い及び「剣道試合・審判・運営要領の手引き」の改訂について』(全剣連 HP)
<https://www.kendo.or.jp/information/20240806/>
- 申し込み 各部門1団体2チームまで申込可能。
中野剣道連盟ホームページ(<http://nakanokendo.gouketu.com>)の申込専用フォームから
9月23日(月・祝)いっぱいまでに申し込む。
- 審判員・係員について
 - ① 午前の部(●小学生●中学生女子●中学生男子)に出場するチームは、各チーム1名の審判員および試合運営係員を帯同すること。複数チームの兼任は不可とし、審判員は三段以上とする。8:40より審判会議・係員会議を実施する。午前の部の審判員および係員は午前の部終了まで待機すること。午前の部の審判員および係員に弁当を支給する。
※午前出場チームの帯同審判員で、午後も審判が可能な方は申込フォームの「午後審判可能」欄にチェックを入れて申込をお願いします。
 - ② 午後(●高校・一般女子●高校・一般男子)の部の審判員は、原則として前の試合で敗退したチーム3名で行う。各試合場で女子の第1試合は男子の第一試合チームの3名で行う。逆に、男子の第1試合は女子の第一試合チームの3名で行う。高校生など、審判が困難な場合は、前の試合の対戦チームで相談して審判を行う。

11. 当日の受付

(1) 提出するもの

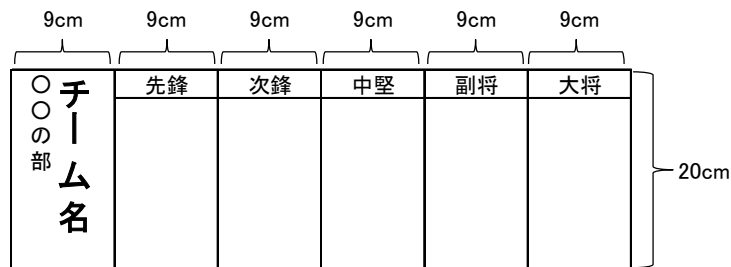
- ① 参加料(原則チーム毎とするが所属団体一括も可とする。)
- ② 選手表

(2) 受付時間

- 午前の部(●小学生●中学生女子●中学生男子) = 8:15~8:40
- 午後の部(●高校・一般女子●高校・一般男子) = 12:00~12:30

(3) 選手表およびメンバー変更

- ① 団体戦の選手表を付図のとおりを作成し、受付に提出する。本選手表を以て選手の受付とする。中学生女子、高校・一般女子の部は先鋒、中堅、大将に記入する。なお、5人制部門において4名で出場する場合は次鋒を、3名で出場する場合は次鋒と副将を空欄にする。3人制部門において2名で出場する場合は中堅を空欄とする。
- ② 選手表提出後のメンバー変更は、補員との交代は試合毎可能とするが、ポジションの変更は不可とする。試合開始までに各試合場主任へ申し出ること。



12. 表彰 1~3位まで賞状を授与する。参加者全員に参加賞を贈る。

13. 感染症対策

- (1) 本大会は、長野県剣道連盟策定「感染症予防ガイドライン」に準じて運営する。
- (2) 以下に該当する者は行事への参加を控えること。
 - ① 体調がよくない場合、体調が普段と異なる場合
(症状がなくても感染している場合があるため)
 - ② 発熱(37.5℃以上)、咳、咽頭痛などの症状がある場合
 - ③ 同居家族や身近な知人に感染症が疑われる者がいる場合も慎重に判断すること。
※基礎疾患がある者は、あらかじめ主治医の了解を得ること。
- (3) 参加者は日頃から体調管理、感染予防に努める。
- (4) 本大会は有観客で実施するが、密集状態を避けるため、午前の部における試合会場(アリーナ)への入場は選手・帯同審判員・帯同係員の他は1チームにつき監督1名、小学生の部に出場するチームは監督1名+付添者1名までとする。アリーナへは監督証・付添証を付けている者のみ入場できる。
※観覧席(ギャラリー)の入場については、特別な制限は定めない。ただし、当日は混雑が予想されることから、必要な感染対策は各自で行うこと。
- (5) 試合出場者は面マスクまたはマウスシールド、家庭用マスクを持参する。
※試合時に面マスクまたはマウスシールドを着用すること(必須)。試合以外では家庭用マスクを着用することを推奨する。

14. その他

- 出場チームは紅白の目印を持参すること。
- 下足は各チームで持ち上がってください。玄関に置かないこと。下足袋を必ずご持参ください。
- 傷害保険は大会側では付保しておりませんので各チームで付保してください。
- 例年、高校・一般女子の部のエントリーが4チームに満たず、当該部門の開催が危ぶまれる状況です。本年度もエントリー4チーム未満の場合は開催を断念いたしますが、可能な限り開催したいと思っておりますので、お近くで出場希望あればお誘いあわせのうえご参加ください。

以上